

	号外	定価 1部2円	No.2278 2014年 2月6日	新採未加入者へ 「加入しよう！」 の声掛け忘れて いませんか？ 分会内でもう一 度声掛けを！
	昭和34年4月1日 第3種郵便物認可	発行所 盛岡市内丸10番1号 岩手県庁内		

確定(越年)闘争・春闘情報 ⑥

55歳昇給抑制 管理職手当削減

交渉終結

給与制度全般の改善協議継続を確認し、提案受け止めの判断

県地方公務員共闘会議（議長：豊巻浩也・岩教組委員長）は5日、小田島総務部長と交渉を行い、管理職手当削減の反対と55歳昇給抑制の阻止を訴えたが、他県状況など情勢は厳しく、提案を押し戻すことができなかった。

しかしながら、給与制度全般にわたる課題改善に向けた労使間協議を継続して実施していく姿勢を総務部長から確認したことから、地公共闘としてこれらの課題の2月議会提案を受け止めることを判断した。

なお、夏季休暇について総務部長は、「実現に向け、あらためて（人事委員会）へお願いして参りたい」と回答し、更なる努力を続けていく考えを示した。

（総務部長の回答は以下のとおり）

55歳昇給抑制について

- ◆ 今回の抑制措置の対象となる年齢層の勤務意欲の確保には、様々な視点から考えていく必要があると認識している。
- ◆ 職種や給料表の構造等に起因する給与上の課題について、それぞれの組合と協議を行っていくことの必要性を理解している。総務部長としても引き続き意を用いて対応していく。
- ◆ （上記）課題についての努力を行っていくが、50代後半層の給与較差是正に関する人事委員会勧告のほか、国や他県等における対応状況等の背景も含め、制度へのご理解を何とか賜りたい。

管理職手当削減について

- ◆ 人勧によらない特例的な減額が長期に及んでしまっており、大変申し訳なく思っている。
- ◆ 徹底した事務事業の精査などによる歳出削減や、税収確保・未利用資産の売却などを通じた歳入の確保をより強力に進めながら、財政状況の改善に向け努力を重ねて参りたい。
- ◆ 来年度において、「一般の職員を対象とした給与の減額」は考えていない。
- ◆ 管理職の皆さんには引き続きのお願いとなるが、改めてご理解いただきたい。

ここまでやるか！ 露骨・恣意的 賃下げ攻撃 「給与制度の総合的見直し」

ここが問題

技能・労務関係職種の給与見直し!?

12月9日に人事院が提示した「素案」では、行(二)表の給与水準については、官民における「自動車運転手」の給与水準を考慮した見直しについて検討するとしている。民間の自動車運転手は委託先の労働者や非正規雇用であるケースも多いが、公務の運転技士は、守秘義務がある中、車両整備や安全管理も日常的に行っており、単純に比較すること自体が安直と言わざるを得ない。

また、他の技能員についても、それぞれ専門的知識と経験を有し、研究機関等で現場職員と連携しながら業務にあたっている。行(二)表の水準見直しは、こうした現場を多く持つ地方公務職場全体への影響が極めて大きいものである。

ここが問題

本当に2～3%の公民較差があるの!?

地域間配分の見直しの基準として人事院が想定する下位12県における、各県の2013人事委員会勧告結果(右)を見ると、最も民間の方が低いとされた鳥取県(6級以上の職員を▲1.5%とする勧告)を除き、他の全ての県は「ほぼ均衡」と勧告され、今年度の給与改定は見送られている。

人事委員会は、この調査に基づく公民較差を参考に給与改定の勧告を行っているものであり、公務員と給与体系が大きく異なる非正規等を含む賃金構造基本統計調査の結果を引き合いに、あたかも公務員給与が高すぎるかの理屈を持ち出すこと自体が恣意的だ。正に地方公務員狙い撃ちの賃下げ攻撃であり、断じて「給与制度見直し」を許すことはできない。

	較差額	率較差
青森	76円	0.02%
岩手	119円	0.03%
秋田	▲286円	▲0.07%
山形	120円	0.03%
島根	58円	0.02%
鳥取	▲1,526円	▲0.46%
高知	262円	0.07%
佐賀	▲286円	▲0.08%
長崎	▲13円	▲0.00%
宮崎	186円	0.05%
鹿児島	120円	0.03%
沖縄	▲146円	▲0.04%

忘れてませんか?

県職労総合共済 東日本大震災に関する給付

総合共済の東日本大震災に関する給付の請求期限は、事実発生から3年以内となっています。間もなく発災から3年を迎えます。

請求漏れのないかどうか、あらためてご確認願います。詳細は各支部書記局へ。

請求期限は 事実発生から3年以内

全員の投票でスト批准成功を

投票期間 **2月12日(水)～19日(水)**

自治労ストライキ 批准投票用紙
1年間のストライキ指令権を中央闘争委員会に委譲します。

2014年生活改善のための賃金の底上げを!



賛否の意思は 大きく○を

